

2023年9月議会審議日程

| | 曜 | 会議 | 場所 | 備考 |
|-------|---|---------|--------|---------------------|
| 9月4日 | 月 | 本会議 | 議場 | 議案提案・総括質疑 |
| 9月5日 | 火 | 本会議 | 議場 | 総括質疑 |
| 9月6日 | 水 | 農政建設委員会 | 第一委員会室 | 付託案件の審査 |
| 9月7日 | 木 | 農政建設委員会 | 第一委員会室 | |
| 9月8日 | 金 | 文教経済委員会 | 第一委員会室 | 付託案件の審査 上野議員担当 |
| 9月11日 | 月 | 文教経済委員会 | 第一委員会室 | |
| 9月12日 | 火 | 厚生委員会 | 第一委員会室 | 付託案件の審査 平良木議員担当 |
| 9月13日 | 水 | 厚生委員会 | 第一委員会室 | |
| 9月14日 | 木 | 総務委員会 | 第一委員会室 | 付託案件の審査 橋爪議員担当 |
| 9月15日 | 金 | 総務委員会 | 第一委員会室 | |
| 9月20日 | 水 | 一般質問 | 議場 | 各議員の質問日は追ってご案内いたします |
| 9月21日 | 木 | 一般質問 | 議場 | |
| 9月22日 | 金 | 一般質問 | 議場 | |
| 9月25日 | 月 | 一般質問 | 議場 | |
| 9月27日 | 水 | 本会議 | 議場 | 議案採決など |

再び増加に 上越保健所管内 新型コロナウイルス感染症 感染者定点報告数

7月31日～8月6日 35.38 (県18.52)

8月7日～8月13日 25.25 (県15.70)

8月14日～8月20日 29.25 (県21.07)

日本共産党上越市議員団ニューズ

No.802 2023年9月3日

連 橋爪 法一 090-5392-1961 (吉川区代石)
 絡 上野 公悦 090-7260-9407 (頸城区中柳町)
 先 平良木 哲也 090-1808-6919 (上中田(金谷))

リフレ上越の解散に伴う清算費用増額などを提案

9月4日から定例議会 党議員団から上野議員が総括質疑

9月4日から始まる9月定例議会には、独自に除雪を行う町内への報奨金制度や、燃油・電気等を節約できる農業用機械導入費の一部支援、リフレ上越山里振興株式会社清算に要する費用の増額などが提案されます。

これらの提案に対して、日本共産党議員団からは上野公悦議員が総括質疑に立ち、75億円もの財政調整基金を積み立てていることなど7点についてたずねます。

質疑の概要は次の通りです。

1. 提案理由の要旨について

(1) 2款1項28目地域振興費中、自治推進事業について、「地域独自の予算」の制度の検討を進め、令和5年度からの導入につなげたところがあるが、検討を進めるうえで留意したことは何か。また、これまで制度の見直しについても言及してきたが、どのような考えに基づくものだったのか。さらに、地域協議会が自主的審議に集中できる環境づくりを行ったとあるが、具体的にどのように改善されたのか。

(2) 9款1項5目災害対策費中、災害対策企画費について、国や県、関係市町村等と広域避難の課題解決に向けた検討を進め、「原子力災害に備えた屋内退避・避難計画」の改定などを行ったとしているが、実効性のある計画になったと考えているか。また十分だとすれば、どこまで到達したと考えるか。

(3) 4款3項2目塵芥処理費中、ごみ処理対策事業について、上越地区における産業廃棄物最終処分場の整備に向け、県や新潟県環境保全事業団が行う地元説明会の開催を支援したとあるが、整備に向けて地元の合意を中心とする

する諸環境はどこまで進んだのか。

(4) 4款2項1目環境総務費中、環境政策総務事業について、第4次環境基本計画及び第2次地球温暖化対策実行計画を策定したが、具体的な年次目標と、それを実現するための年次計画が添えられていない。大目標である2030年地球温暖化ガス50%削減を実現させていく年次目標や年次計画を示すべきではなかったか。

2. 議案第75号上越市一般会計補正予算について

リフレ上越山里振興株式会社の事業運営にかかる債務整理および清算事務にかかる費用を支援するための経費を計上しているが、その計上の前提となる今回の不正受給助成金の流れについての説明は完全にされているのか。具体的には、給与・手当支払いには誰にどれだけ支払われたのか、不正受給による内部留保は、どれだけ金額をどの金融機関の口座に留保されたのかなどを、完全に把握できたのか。中には、不正受給した助成金を、債権を持っている金融機関の口座に入金したため、債務の返済に充てられたことにより、実際の事業運営にかかる債務は今回示されている金額よりも多いのではないか。



くわどり湯ったり村

日中は40度にもなる教室も

新日本婦人の会上越支部は、市内の中学校を訪問し、日頃の教育活動に関する要望を聞いています。

8月24日に平良木議員も同行して市内の大規模中学校を訪れたところ、教頭先生から開口一番、「暑いでしょう」との言葉。もちろん、連日の猛暑を気遣った言葉でしたが、実際にエアコンの入っていない教室の暑さは異常です。

同会の運動などもあって、普通教室にはエアコンが入りました

が、特別教室にはほとんど入っていません。案内された理科室は、実に40度でした。また、体育館は、入った途端にむっとする熱気です。これでは運動どころではありません。

「2学期のはじめには体育の授業はできそうありません」とのことでしたが、これでは通常の教育活動が阻害されます。

体育館も含めて、特別教室にも一刻も早くエアコンの設置が必要です。

